



平成 21 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 21 年 1 月 15 日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン
 コード番号 7608
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先 (役職名) 取締役管理部長

上場取引所 東証一部、大証一部
 URL <http://www.sk-japan.co.jp>
 (氏名) 久保 敏志
 (氏名) 川上 優 TEL : (06) 6765 - 0670

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 2 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第3四半期	6,648	△37.4	△339	—	△372	—	△381	—
20年2月期第3四半期	10,618	△7.7	104	△66.1	121	△61.6	△75	—
(参考)20年2月期	14,730	—	155	—	148	—	△489	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第3四半期	△46	43	—	—
20年2月期第3四半期	△9	11	—	—
(参考)20年2月期	△58	94	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年2月期第3四半期	4,555	2,066	45.1	249 61
20年2月期第3四半期	5,614	2,972	52.8	358 59
(参考)20年2月期	4,590	2,545	55.2	308 28

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月期第3四半期	△470	△227	539	788
20年2月期第3四半期	405	△10	△50	895
(参考)20年2月期	626	△15	△200	958

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年2月期(実績)	6 00	6 00	12 00
21年2月期	6 00		12 00
21年2月期(予想)		6 00	

3. 平成 21 年 2 月期の連結業績予想 (平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	9,600	△34.8	△109	—	△116	—	△190	—	△23	10

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期の状況は、卸売事業・小売事業ともに低迷したことにより、売上高は 6,648 百万円（前年同期比 37.4%減）、経常損失は 372 百万円（前第 3 四半期は 121 百万円の経常利益）、四半期純損失は 381 百万円（前第 3 四半期は 75 百万円の四半期純損失）となりました。

(1) 卸売事業

アミューズメント業界向け販売部門では、節約志向による個人消費の低迷からアミューズメント施設への来場者数が減少し、既存店売上高は 2 桁台の落ち込みとなるどころが多く苦戦を強いられました。この状況の中、当社はチェーン展開しているオペレーターへの営業を強化しましたが、アミューズメント施設の低迷及びヒットキャラクター不在の影響を受け、売上高は 2,889 百万円（前年同期比 36.7%減）となりました。

S P 部門では、雑誌の付録を中心に OEM が決まり、売上高は 766 百万円（前年同期比 12.6%増）となりました。

物販業界向け販売部門では、キーホルダー類、携帯電話関連グッズが大きく落ち込んでおりますが、近年の環境問題に対する意識の高まりにより、湯たんぽ・インナーウェア・腹巻等の冬物商品が大きく伸び、また今年より記念日として登録された「貯金箱の日」などの影響もありバンク系も好調となり、バラエティ雑貨が 1,213 百万円（前年同期比 20.5%増）と伸長し、売上高は 1,657 百万円（前年同期比 7.4%増）となりました。

以上の結果により、売上高は 5,313 百万円（前年同期比 21.8%減）、営業損失は 181 百万円（前第 3 四半期は 272 百万円の営業利益）となりました。

(2) 小売事業

小売事業では、8 月 31 日付をもって福岡店を閉店いたしました。不採算店舗である神戸ハーバーランド店、大分店、心齋橋店の閉店も決定いたしました。これらの不採算店舗の閉鎖と同時に、徹底したローコストオペレーションと在庫の圧縮を推進し、経営のスリム化をはかりました。一方で、若い女性をターゲットとした新しいコンセプトの店舗を展開すべく、実験店舗としてクリスタ長堀（大阪市中区）とイオンモール福岡ルクル（福岡県糟屋郡）にそれぞれ「day after day」をオープンしました。しかしながら、従来からの売上低迷と消費マインドの落ち込み等の影響により苦戦する結果となりました。

以上の結果により、売上高は 1,335 百万円（前年同期比 65.1%減）、営業損失は 158 百万円（前第 3 四半期は 169 百万円の営業損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 170 百万円減少し、788 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、470 百万円となりました。

これは主に、保証金の減少額が 330 百万円あったこと等により一部相殺されたものの、税金等調整前四半期純損失が 366 百万円、法人税等の支払額が 200 百万円及び未払金の減少額が 155 百万円あったこと等を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、227 百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の売却による収入が 67 百万円あったこと等により一部相殺されたものの、有形固定資産の取得による支出が 293 百万円あったこと等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、539 百万円となりました。

これは主に、配当金の支払額が 58 百万円あったこと等により一部相殺されたものの、短期借入れによる収入（純額）が 598 百万円あったことを反映したものであります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
税金費用の計上基準について、一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 〔平成20年2月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成21年2月期〕 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産				%	
現金及び預金	895,978	788,341	△107,637		958,462
受取手形及び売掛金	1,439,323	1,198,992	△240,331		1,193,613
棚卸資産	1,231,536	758,383	△473,152		626,987
繰延税金資産	97,063	83,818	△13,245		52,828
その他	119,106	222,973	103,867		392,827
流動資産合計	3,783,009	3,052,509	△730,499	△19.3	3,224,719
II 固定資産					
有形固定資産	617,980	714,280	96,299		490,875
無形固定資産	7,785	5,227	△2,557		5,160
投資有価証券	199,206	149,820	△49,386		188,452
保証金	496,642	166,617	△330,024		188,749
保険積立金	319,247	331,584	12,336		316,799
繰延税金資産	187,157	131,839	△55,317		170,820
その他	3,069	3,452	383		4,763
固定資産合計	1,831,089	1,502,822	△328,266	△17.9	1,365,621
資産合計	5,614,098	4,555,332	△1,058,765	△18.9	4,590,341
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	1,644,289	1,141,446	△502,842		1,026,677
短期借入金	398,000	900,000	502,000		302,000
未払金	148,528	119,431	△29,097		221,882
未払費用	67,982	56,379	△11,603		132,095
未払法人税等	48,575	989	△47,585		91,181
賞与引当金	129,909	88,028	△41,880		54,624
その他	87,447	71,502	△15,944		88,485
流動負債合計	2,524,732	2,377,778	△146,954	△5.8	1,916,948
II 固定負債					
退職給付引当金	86,955	104,825	17,870		89,631
預り保証金	25,220	220	△25,000		220
その他	4,782	6,112	1,330		38,414
固定負債合計	116,958	111,158	△5,799	△5.0	128,265
負債合計	2,641,690	2,488,937	△152,753	△5.8	2,045,213
(純資産の部)					
純資産合計	2,972,407	2,066,395	△906,012	△30.5	2,545,127
負債、純資産合計	5,614,098	4,555,332	△1,058,765	△18.9	4,590,341

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 〔平成20年2月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成21年2月期〕 第3四半期	増 減		(参考)前期 (平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	10,618,526	6,648,422	△3,970,104	△37.4	14,730,833
II 売上原価	7,940,825	5,001,586	△2,939,238	△37.0	11,116,044
売上総利益	2,677,701	1,646,835	△1,030,865	△38.5	3,614,788
III 販売費及び 一般管理費	2,573,064	1,986,269	△586,795	△22.8	3,458,922
営業利益又は 営業損失(△)	104,636	△339,433	△444,070	—	155,866
IV 営業外収益	40,167	20,294	△19,873	△49.5	42,151
V 営業外費用	23,131	53,816	30,684	132.7	49,199
経常利益又は 経常損失(△)	121,673	△372,955	△494,629	—	148,819
VI 特別利益	36,149	45,844	9,696	26.8	42,724
VII 特別損失	103,754	39,552	△64,201	△61.9	432,686
税金等調整前四半期 純利益又は税金等調 整前四半期(当期) 純損失(△)	54,068	△366,664	△420,732	—	△241,142
税金費用	130,005	15,298	△114,706	△88.2	248,712
四半期(当期)純損失	75,937	381,962	306,025	—	489,855

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	(平成20年2月期 第3四半期)	(平成21年2月期 第3四半期)	(平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	54,068	△366,664	△241,142
減価償却費	38,242	13,625	53,238
減損損失	10,808	—	2,516
店舗閉鎖損失	—	34,807	—
賞与引当金の増加額・減少額(△)	65,124	33,403	△10,160
貸倒引当金の増加額・減少額(△)	3,148	7,625	3,278
ポイント割引引当金の増加額・減少額(△)	△7,623	—	△14,280
退職給付引当金の増加額・減少額(△)	15,900	15,194	18,576
保証金の減少額・増加額(△)	10,700	330,726	9,998
受取利息及び受取配当金	△4,447	△5,376	△6,010
支払利息	4,250	4,897	5,857
投資有価証券売却損	—	16,718	—
投資有価証券評価損	106,131	26,208	124,304
保険解約益	△16,601	△6,577	△16,601
保険満期返戻益	△36,074	△12,343	△38,266
前期損益修正益	—	△20,117	—
固定資産売却損	675	3,973	849
固定資産売却益	△74	△13,383	△74
売上債権の減少額・増加額(△)	△11,875	△9,503	227,089
棚卸資産の減少額・増加額(△)	△137,942	△131,396	466,606
仕入債務の増加額・減少額(△)	595,477	114,768	△22,134
未払金の増加額・減少額(△)	△9,302	△155,393	63,509
その他	△55,600	△151,788	229,466
小計	624,983	△270,597	856,619
利息及び配当金の受取額	4,447	5,248	6,010
利息の支払額	△4,184	△5,005	△5,714
法人税等の支払額	△303,478	△200,590	△314,572
法人税等の還付額	83,789	—	83,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,557	△470,944	626,132
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△38,648	△6,862	△47,731
投資有価証券の売却による収入	—	2,063	—
保険積立による支出	△37,073	△35,355	△36,724
保険解約による返戻金収入	35,581	15,609	35,581
保険満期による返戻金収入	66,126	23,038	70,133
有形固定資産の取得による支出	△37,748	△293,026	△37,748
有形固定資産の売却による収入	977	67,963	1,192
その他	—	△461	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,784	△227,029	△15,296
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	1,355,000	1,280,000	2,005,000
短期借入金の返済による支出	△1,309,000	△682,000	△2,055,000
株式の発行による収入	8,998	—	8,998
自己株式の取得による支出	△28,267	△94	△41,817
配当金の支払額	△76,909	△58,078	△117,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,178	539,827	△200,166
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,787	△11,975	△5,377
V 現金及び現金同等物の増加額・減少額(△)	342,807	△170,121	405,291
VI 現金及び現金同等物の期首残高	553,170	958,462	553,170
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	895,978	788,341	958,462

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成 20 年 2 月期 第 3 四半期)

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,791,349	3,827,177	10,618,526	—	10,618,526
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	66,807	383	67,190	△67,190	—
計	6,858,156	3,827,560	10,685,717	△67,190	10,618,526
営業費用	6,585,840	3,996,754	10,582,594	△68,704	10,513,889
営業利益又は営業損失 (△)	272,315	△169,193	103,122	1,514	104,636

当四半期 (平成 21 年 2 月期 第 3 四半期)

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,313,256	1,335,165	6,648,422	—	6,648,422
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,728	226	15,955	△15,955	—
計	5,328,984	1,335,392	6,664,377	△15,955	6,648,422
営業費用	5,510,537	1,494,064	7,004,602	△16,746	6,987,856
営業損失	△181,552	△158,671	△340,224	790	△339,433

(参考) 前期 (平成 20 年 2 月期)

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,494,585	5,236,247	14,730,833	—	14,730,833
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	79,827	383	80,211	△80,211	—
計	9,574,413	5,236,630	14,811,044	△80,211	14,730,833
営業費用	9,155,363	5,501,624	14,656,987	△82,020	14,574,966
営業利益又は営業損失 (△)	419,050	△264,993	154,057	1,809	155,866

(注) 1. 事業区分は、販売方法の類似性を考慮し、卸売事業、小売事業に区分しております。

2. 各事業区分の主な役務

(1) 卸売事業・・・キャラクターグッズ等のアミューズメント施設・物販専門店・量販店等への卸販売、企業向け販売促進商品等の企画販売および電子玩具・電子雑貨等の企画開発

(2) 小売事業・・・キャラクターグッズ、化粧品、コスメティック等の小売

3. 営業費用のうち、配賦不能営業費用はありません。

[所在地別セグメント情報]

当四半期連結会計期間(自 平成 20 年 3 月 1 日 至 平成 20 年 11 月 30 日)、前四半期連結会計期間(自 平成 19 年 3 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)及び前連結会計年度(自 平成 19 年 3 月 1 日 至 平成 20 年 2 月 29 日)のいずれも、当社は本邦以外の国または地域に所在する連結子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当四半期連結会計期間(自 平成 20 年 3 月 1 日 至 平成 20 年 11 月 30 日)、前四半期連結会計期間(自 平成 19 年 3 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)及び前連結会計年度(自 平成 19 年 3 月 1 日 至 平成 20 年 2 月 29 日)のいずれも、海外売上高がないため、該当事項はありません。